

第23回 千丁地域審議会会議録

開催日時	平成25年1月22日(火) 14:00~16:30
開催場所	千丁支所2階会議室

■ 出席委員

会 長	村松 鈴子	委 員	竹本 美智子	委 員	松浦 和久
副会長	福田 輝美	〃	中 寛	〃	吉野 勝子
委 員	川口 重信	〃	永溝 ユリ子		

■ 欠席委員

作田 絹子	松永 要
-------	------

■ 市出席者

役 職	氏 名	役 職	氏 名
支所長	森本 俊規	企画政策課 主任	坂本 友和
総務振興課長	忝島 道則	建築住宅課 課長補佐	山口 敏朗
〃 振興係長	上村 和寛	〃 主任	吉野 文博
〃 主任	沢田 幸一郎	障がい福祉課 生活支援係長	田中 かおり
市民福祉課長	寺本 修也	〃 参事	西濱 礼子
千丁農林水産事務所長	黒木 博雄	こども未来課長	松村 浩
千丁建設事務所長	鶴山 信一	〃 課長補佐	早木 浩二
企画政策課長	丸山 智子	学校教育課 審議員	渡邊 裕一
〃 企画係長	相澤 誠	〃 指導係長	米村 雄二

■ その他の出席 なし

■ 傍聴者

一般傍聴者	0	名	報道機関	0	名
-------	---	---	------	---	---

1 開会

2 挨拶

3 議題

- ①八代市総合計画後期基本計画について
- ②八代市住生活基本計画策定に伴う地域の意見について
- ③八代市地域福祉計画策定・評価委員会委員任期満了に伴う委員の推薦について

4 報告事項

- ①八代市立保育園民営化等計画見直し素案について
- ②小中一貫・連携教育について
- ③千丁校区地域協議会設立準備委員会経過報告について

5 その他

- ①第5期地域審議会委員について
- ②八代・天草架橋建設促進総決起大会の開催について

■ 協議事項

○司会

第23回千丁地域審議会開会。会議成立説明。資料確認。

○会長挨拶

○議題

議題①「八代市総合計画後期基本計画について」

※企画政策課説明要旨

- ・八代市総合計画後期基本計画（案）の概要説明
- ・重点施策、5つの基本目標
- ・計画推進の方策
- ・協働によるまちづくりの推進等

《意見・質問》

委員：1月16日に行われた総合計画策定審議会に出席した。そこでは具体的な説明が多かったが、今日はそこまでの内容が少ない。

回答：今日は総合計画の具体的な中身の説明ではなく、方向性を示しているためである。

委員：前期基本計画の達成率は75%となっているが、市民と一緒に取り組めば、10～15%は上がると思う。達成率を上げるには、そのような取り組みが必要と思われる。

委員：総合計画でヤングテレホンやつしろの充実と記載されているが、具体的なデータはあるのか。

回答：小中高校生にヤングテレホンの電話番号が書かれたカードを配布している。12月末までの実績では、198名が電話や面談を受けている。

委員：前期基本計画の達成率は妥当だと思われる。後期総合計画は、最初に人権関係が記載されているところに好感が持てる。よくまとめられていると感じる。

委員：地域の特性を活かしたまちづくりの方針の中に、南部に清流・若者とある。具体的にはどのような事があるのか。南部を生かしていくのが大事と考える。

回答：前期との違いは、スポーツ、観光振興計画を大幅に変え、産業活性化・農工商連携を考えている。

委員：女性のステップアップセミナーに関わる団体とは、どのような団体か。

回答：未来ネットを中心とした関連団体に加え、他にも色々な団体が入ると考えられる。

委員：男女共同参画のセミナーを受けた人には、次のセミナーの申し込みが送られてきた。

委員：学校教員の質を向上させると言うが、財政難もあるためか15%が非正規雇用である。全員が正規雇用になればいいと思う。非正規雇用は雇用期間があるため、長期的考えれば正規雇用がいいと思われる。

委員：後期高齢者検診制度が平成20年度から始まった。以前に市の説明を受けた際に、市全体の受診率が33.2%で千丁は46%と、八代市内で一番の受診率で、平成24年度までに受診率が65%に届かなければ、支援金の10%分のペナルティがあると聞いていた。受診率を上げるための宣伝を考えなければならない。

回答：受診率65%を達成しなければ課されたペナルティは、現在は無い。しかし、受診率を上げるための指導は行わなければならない。八代市では、3年間受診していない人には戸別訪問をしている。また、40歳以上についても、戸別訪問により受診を促している。

委員：千丁校区には健康推進員がいて、地区を回っていた。そのような人がいれば、受診率が上がると思われる。受診できることを知らずに受診しない人もいるのではないか。

委員：該当者には文書が送付される。市町村合併前より受診費用が上がったのも原因ではないか。費用面だけで判断するのではなく、健康管理は自分自身で考えてもらいたい。

委員：八代・天草架橋建設促進総決起大会へは、出席で返事をした。着工時期や事業費はどれくらい必要か。

回答：4年前の調査で事業費を算出した。詳細については、この後の報告事項で説明する。

委員：早期に建設用地を確保し、着工を要望したい。

委員：介護認定を受ければ、すぐ施設に入所できると思われがちだが、実際は順番待ちで入れない。認定や入所までに時間がかかることを理解してもらうため、説明会を開いて欲しい。

回答：担当課に伝える。

議題②「八代市住生活基本計画策定に伴う地域の意見について」

※建築住宅課説明要旨

- ・住宅は量より質を求められている
- ・市の基本計画は、現在、熊本県が策定中の住生活基本計画と整合性を取りながら進める
- ・現在、作業部会や策定委員会で検討している最中で、今後は地域審議会の意見やパブリックコメントで出された意見をまとめて策定する
- ・昨年、八代市内約3,300件に送付したアンケートの結果を報告
- ・地域ごとの施策を目指しているため、目標や課題等の意見を聞きたい

《意見・質問》

委員：資料にある「民間住宅との役割」とは。

回答：現在、公営住宅は行政が建設しているが、今後はPFI方式を取り入れ、民間が建設して行政が借り受ける、公営住宅の管理を民間に委託するなどの取り組みや、空室情報の共有化などを行う等を表している。

《休憩》

議題③「八代市地域福祉計画策定・評価委員会委員任期満了に伴う委員の推薦について」

※障がい福祉課説明要旨

- ・第2次八代市地域福祉計画概要説明
- ・前委員辞任に伴う新委員の選任
- ・地域審議会委員の任期が3月末までであるため、地域審議会委員を辞した場合は、新たな策定・評価委員の選任が必要

《意見・質問》なし

委員互選により、松浦委員に決定

○報告事項

①「八代市立保育園民営化等計画見直し素案について」

※こども未来課説明要旨

- ・就学前児童数や施設の状況、地域バランス等を踏まえ、民営化や統廃合を検討する
- ・千丁みどり保育園は対象外
- ・一部保育所は、拠点保育所として存続する

《意見・質問》なし

②「小中一貫・連携教育について」

※学校教育課説明要旨

- ・小学校を卒業し、中学校へ入学する時期に、学習意欲低下や不登校等が見られる
- ・平成27年度までに、全ての小中学校で連携教育を行う
- ・千丁校区は、平成24年度にモデル校区となり、小中合同研修や交流事業を行った
- ・小学校に実施したアンケートで、中学校へ進学するのが「楽しみ」と答えた児童が、平成23年度は77%だったが、平成24年度は82%に上昇した。これは、小中一貫・連携教育が一定の成果を見せていると思われる

《意見・質問》

委員：連携教育はいいことだ。小中だけでなく、学年も含めて学校全体で取り組んでもらいたい。

回答：学年間の連携も必要。千丁校区はうまく連携している。

③「千丁校区地域協議会設立準備委員会経過報告について」

※総務振興課説明要旨

- ・これまで設立準備委員会で協議した内容、結果等について報告
- ・今後のスケジュールについて報告

《意見・質問》なし

○その他

①「第5期地域審議会委員について」

※企画政策課説明

- ・委員定数、人選方法、公募委員募集方法とも、前回と変更なし

- ・公募委員は、市報に加え支所（公民館）だよりで周知
- ・募集期間を4月26日までに延長する

《意見・質問》

委員：人選はどのようにしているのか。

回答：区長、商工会役員、消防団等の団体へ呼びかけている。最終的には、市長が任命する。

②「八代・天草架橋建設促進総決起大会の開催について」

※企画政策課説明要旨

- ・決起大会について説明を行い、千丁地域審議会委員への出席を依頼
- ・4年前の調査では、総延長8.8km、事業費は801億円の予定
- ・決起大会で地元の熱意を示したい

《意見・質問》

委員：長崎・天草は延長2.6kmで700～800億円、天草・島原は約2000億円と聞いている。八代・天草架橋が実現するよう期待したい。

《その他意見》

委員：後期高齢者（75歳）は、検診の案内がないと聞いた事がある。次回の地域審議会までに返答をお願いしたい。

回答：次回の地域審議会は3月中旬を予定している。それまでに回答する。

○閉会

第23回千丁地域審議会閉会